

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成29年7月7日

施設名	春野総合運動公園	所管課名	土木部 公園下水道課
-----	----------	------	------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県スポーツ振興財団	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設所在地	高知市春野町芳原2485		
事業内容	1 施設の運営に関する業務 ・施設及び設備の利用に関する業務 ・施設等の利用料金の徴収等 2 施設等の維持管理に関する業務 ・運動施設管理業務 ・植栽管理業務 ・施設等保守管理業務 ・清掃業務 ・警備業務 3 公園全般に係るその他の業務 ・利用案内、関係機関等との連携・協力、要望・苦情処理、緊急事態の対応		
施設内容	公園面積59.7ha、供用日：1月4日から12月28日、供用時間：8:30～17:00 運動施設(野球場：20,900㎡・収容人員16,000人、陸上競技場：400mトラック・収容人員25,000人等) 遊戯施設(ちびっこ広場、散策道、展望台) 便益施設(管理事務所、駐車場、トイレ、シャワー) その他の施設(宿泊施設、飲食店、売店)		
職員体制	職員：1人 契約職員：36人 合計：37人		

2 収支の状況

単位：千円

		27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
収入	県支出金	216,474	241,697	215,038
	使用料・手数料	74,638	83,212	70,149
	その他	10,538	13,793	2,512
	収入計 (a)	301,650	338,702	287,699
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	215,997	249,444	202,906
	人件費	85,355	89,134	84,793
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	301,352	338,578	287,699
収支差額 (a)－(b)		298	124	0

3 利用状況

	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	438,690	445,877	450,000
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) ・水泳場、体育館及び陸上競技場において、アンケート調査を実施(通年・意見箱設置)		
	○利用者意見等を踏まえた対策 ・アルビレックス新潟を始めとするプロサッカーのキャンプにおいて、要望のあった公用車の貸与や機器の設置を引き続き実施 ・利用者からの要望に応え、導入したTポイント制度は引き続き好評を得ている。 ・調査結果や要望を受け、トレーニング室の機器更新等を行った。 ・要望の多い体育館、陸上競技場、テニスコート等の正月営業を引き続き実施した。		
	○その他		
③その他特記事項			

4 平成28年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書、仕様書及び事業計画に基づく適正な運営管理が実施された。 ・例年、プロスポーツキャンプやイベントの誘致協力に努めており、観光コンベンション協会をはじめとする関係団体との連携も図られた。 ・「第5回高知龍馬マラソン」が10,140人と、初めて1万人を超える参加者を迎えて開催された。 ・植栽管理を直営で実施しコストを低減するなど、主体的な施設運営を行っている。 ・陸上補助競技場ではサッカー等の運動競技に即したティフトン芝へ改修を行い、J1アルビレックス新潟キャンプでは高評価を得られた。
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・プロキャンプの状況や各チームの要望等を把握し、機器の貸与など迅速な対応を行っている。 ・例年に引き続き、施設の改善、正月営業等により、利用者サービスの向上を図った。 ・年間を通して各種スポーツ教室を開催し、多くの利用者を得るなど利用率向上に積極的に取り組んでいる。
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数は前年度比7,000人増、利用料金収入は同8,500千円増となり、過去最高の結果となった。
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入は大幅に増加したため、その増収分で老朽化した物品の更新や修繕等を実施し、概ね収支の均衡を取った。
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書、仕様書及び事業計画の内容、目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた。 ・Edy(電子マネー)やTポイント制度の導入等、利用者サービス向上に取り組み、利用率の向上につなげている姿勢は評価できる。 ・地元の諸団体や高知市内の各種学校等と連携したイベントの開催や、南海トラフ地震を想定した報道機関の報道シミュレーション訓練に協力するなど危機管理に関する取組にも積極的に参加した。 ・2019ラグビーワールドカップ事前合宿の誘致にかかるトンガ関係者の視察や、2020東京パラリンピックに向けたオーストリア関係者の施設見学を受け入れに柔軟に協力するなど、各種イベントへも協力的に対応した。

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの